

【参考】「緑のまちづくりアドバイザー」コースの教育分野と履修すべき講座、科目

※令和7年度分

選択項目に☑ を付けて令和7年1月16日(木)までに提出願います。(メールやFAX可)

(氏名:)

①まず、学習しようとする教育分野(1～3から)を一つお選び下さい。

1 コミュニティ緑化活動コーディネート分野

2 市民による公園管理運営活動コーディネート分野

3 里山保全整備活動コーディネート分野

②以下のまちづくりガーデナーテーマコースの中から3講座を選択してください。

下記コースは令和6年度までの例示です。令和7年度の講座に変更が生じた場合は改めてお知らせします。
テーマは過去の履修(類似講座も含む)を持って代えることができますので過去に受講された講座名をお教えてください。

- 淡路島の植物相調査
- 身近な材料で肥料と土づくり
- ガーデンデザインと草花・球根の育て方
- 里の草原の観察と、里地草原の保全再生
- いきものつながり
- 花や実を見ずに樹木を見分けるコツ
- みどりを生かしたストレス・ケア入門

③兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科の科目等履修生又は聴講生にお願いしてください。その際、開設された科目の内、以下の太枠の科目群A及びBの中から2単位ずつ計4単位を選択してください[()内の数字は単位数]です。下記科目は令和6年度までの例示です。令和7年度の科目に変更が生じた場合は改めてお知らせします。

各科目の授業計画の概要は兵庫県立大学シラバスのURL
(<http://www.u-hyogo.ac.jp/campuslife/syllabus/graduate/in-ryokukankyoku/index.html>)をご覧ください。

科目群A
 樹木植栽管理論(1)
 樹木植栽管理演習(2)

里地里山の保安全管理論(1)
 樹木植栽管理論(1)
 樹木植栽管理演習(2)

里地里山の保安全管理論(1)
 樹木植栽管理演習(2)

科目群B
 緑環境景観政策論(2)
 樹木植栽管理演習(2)
 緑環境景観政策演習(2)
 環境文化活用論(1)

緑環境景観政策論(2)
 緑環境景観政策演習(2)
 環境文化活用論(1)

緑環境景観政策論(2)
 緑環境景観政策演習(2)
 環境文化活用論(1)

④自らの地域活動経験等に関する課題レポートを提出します。

緑のまちづくりアドバイザーは「緑のパトロール隊」や「緑化推進員」、「パークコーディネーター」として活躍が期待されます。

※上記の採用にあたっては、別途それぞれの採用選考手続きがあり、緑のまちづくりアドバイザーとして認定されることで自動的に採用となるものではありません。